

第2節 計画の構成・期間

第3次愛南町総合計画は、「基本構想」及び「基本計画」で構成されています。

【基本構想】

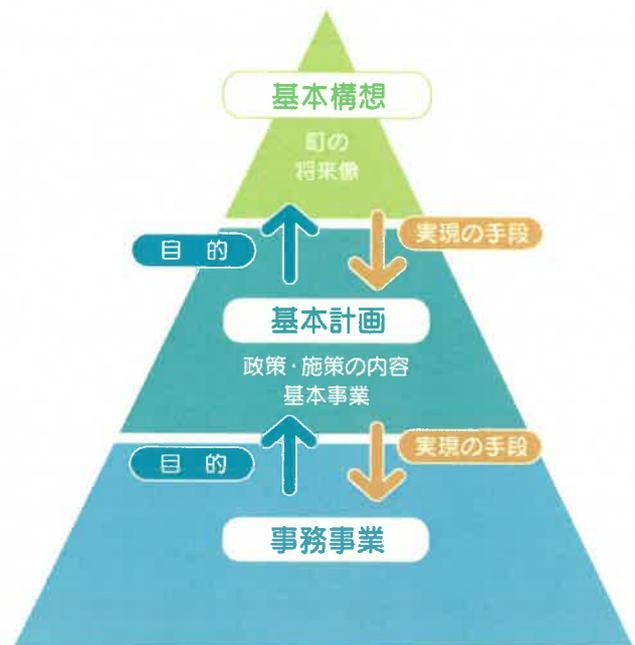
基本構想とは、町の将来像とまちづくりの状況を示す指標を明らかにするものです。

構想期間は、令和4（2022）年度から令和11（2029）年度までの8年間です。

【基本計画】

基本計画とは、基本構想を実現するための政策・施策のめざす姿（目的）を明らかにするとともに、施策に貢献する基本事業などを定めるものです。

期間は、前期基本計画では令和4（2022）年度から令和7（2025）年度の4年間とし、後期基本計画では令和8（2026）年度から令和11（2029）年度の4年間とします。



用語解説

- **政策** ……町の将来像の実現のため、町の基本的な方向性や方針を示すもの。
- **施策** ……政策の実現のために、庁内の課レベルで取り組む具体的な方策のこと。
- **基本事業** ……施策のめざす姿を実現するための方向性について特性ごとにまとめた単位のこと。
- **事務事業** ……基本事業のめざす姿を実現するための具体的な手段であり、町が直接実施したり、民間に委託するなどして実施する事業のこと。

施策
5-2 生涯学習の充実

◆ 施策のめざす姿

多様な学習機会や情報を提供し、その成果を活かせる活動の場づくりを進める事により、生涯学習に取り組む町民が増加します。

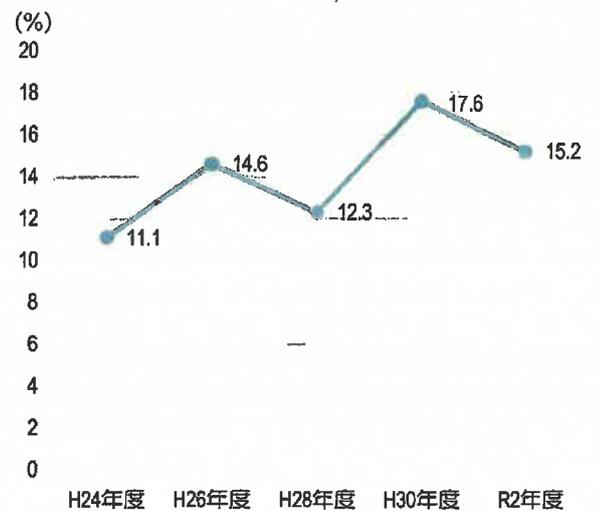
◆ 施策の成果指標

指標名	基準値	目標値	指標の方向性
生涯学習に取り組んでいる町民の割合	15.2%	20.0%	町民が主体的に学び、その成果を地域社会に生かすことができる生涯学習社会の形成を目指します。

◆ 施策の基本方針（課題と方向性）

- 社会の進展に伴い、人々の価値観は多様化しており、生涯学習に対する町民のニーズも多様化しています。
- 変化するライフスタイルや町民ニーズに対応した生涯学習機会の提供と地域に根ざした公民館活動の充実・強化を図ります。
- 町民の自主的な文化活動を支援するとともに優れた文化に接する機会の提供に努めます。
- 放課後・長期休業中の児童の安全安心な居場所づくりや魅力ある体験活動の充実を図り、青少年の健全育成を推進します。
- 個別施設計画に基づく施設の適正な管理に努め、生涯学習環境の充実を図るとともに、図書館や資料館などの社会教育施設の整備について研究を進めます。
- 平城貝塚・遍路道の国史跡指定に向けた取組、埋蔵文化財の周知と保存、その他の文化財の保護と活用を進めることによって、町民の歴史や文化に対する理解を深め、郷土への愛着と誇りを醸成します。

生涯学習に取り組んでいる町民の割合



出典：R3年 住民アンケート

◆ 施策の個別計画（又は関連計画）

愛南町教育基本方針、愛南町社会教育基本方針

序論

基本構想

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

まちづくり

国土強靱化

資料編



◆ 基本事業の構成

基本事業名とめざす姿	指標名	基準値	目標値	指標の方向性
1 生涯学習機会の充実と文化活動の活性化 町民のニーズに応じた様々な生涯学習機会の提供や町民の各種文化活動への支援によって、多くの町民が文化活動を含む生涯学習活動に参加し、その質や機会が充実していると思う町民が増加します。	公民館事業に参加した町民の参加者数	10,297人	23,000人	点検評価により、町民がより多く参加できる事業の展開に努めます。
	生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合	79.0%	85.0%	新型コロナ以前の水準の維持・向上を目指します。
	生涯学習に関する情報提供の量や内容に満足している町民の割合	76.4%	80.0%	新型コロナ以前の水準の維持・向上を目指します。
	文化活動への参加者数(芸術 文化 歴史)	22,279人	50,000人	新型コロナ以前の水準の維持・向上を目指します。
	文化事業・芸術鑑賞への機会が十分だと思う町民の割合	70.7%	75.0%	新型コロナ以前の水準の維持・向上を目指します。
2 青少年の健全育成 体験活動や見守りを受けたり、放課後や週末等における安全・安心な居場所があり、健全に育成されています。	青少年事業延べ参加者 利用者数	6,854人	9,000人	各種事業内容の充実により成果の向上を目指します。
3 生涯学習施設の適正管理 生涯学習施設を適正に管理することで、多くの町民が安心して利用することができます。	強靱 生涯学習施設の維持管理上のトラブル件数	0件	0件	利用に不具合が生じないように適正な維持管理に努めます。
4 文化財の保護・活用 文化財の保護と活用を通じて、町民が町の歴史や文化への理解を深め、郷土への愛着や誇りを醸成します。	強靱 指定文化財のき損、滅失、亡失、盗難件数	0件	0件	指定文化財の次世代への健全な継承に取り組みます。
	文化財事業の参加者数	取得予定	200人	文化財保護とその理念についての理解の促進に努めます。



平城公民館「平城貝塚再発見講座」



夏休み子ども教室

用語解説

生涯学習	人々が生涯にわたり、生活や職業、社会的活動、趣味などに関する能力を向上させるために自主的に学び続けることです。
個別施設計画	国と地方公共団体等が一丸となって、インフラの安全性と維持管理を実現するために策定する計画です。
平城貝塚	愛南町に存在する縄文後期(約4,000年前)を中心とする貝塚遺跡で、明治24(1891)年に発見。これまでの発掘で土器や石器、貝殻、人骨など大量の遺物が出土している。貝塚の少ない西日本の太平洋側では極めて貴重な遺跡です。
遍路道	四国霊場八十八箇所を歩いて巡る道。愛南町には40番札所観自在寺があり、松尾坂、柏坂など古道の趣を有する遍路道が残っています。